

四句誓願文

衆生無辺誓願度
法門無量誓願学

煩惱無尽誓願断
仏道無上誓願成

懺悔文

我昔所造諸惡業
從身口意之所生

皆由無始貪瞋痴
一切我今皆懺悔

延命十句觀音經

觀世音 南無仏 与仏有因 与仏有縁
仏法僧縁 常楽我浄 朝念觀世音
暮念觀世音 念念従心起 念念不離心

普回向

願わくは此の功德を以て普ねく一切に及ぼし、
我等と衆生と皆共に仏道を成ぜんことを。

十方三世一切仏 諸尊菩薩摩訶薩

摩訶般若波羅蜜

白隠禪師 坐禪和讃

衆生本来佛なり
水を離れて氷なく
衆生近きを知らずして
譬へば水の中に居て
長者の家の子となりて
六趣輪廻の因縁は
闇路に闇路を踏みそへて
夫れ摩訶衍の禪定は
布施や持戒の諸波羅蜜
其の品多き諸善行
一坐の功をなす人も
悪趣何處にありぬべき
辱なくも此の法を
讚嘆随喜する人は
いはんや自ら回向して
自性即ち無性にて
因果一如の門ひらけ
無相の相を相として
無念の念を念として
三昧無礙の空ひろく
此の時何をか求むべき
當所即ち蓮華国

水と氷の如くにて
衆生の外に佛なし
遠く求むるはかなさよ
渴を叫ぶが如くなり
貧里に迷ふに異ならず
己が愚痴の闇路なり
いつか生死を離るべき
稱歎するに餘りあり
念仏懺悔修行等
皆この中に帰するなり
積みし無量の罪ほろぶ
浄土即ち遠からず
一たび耳にふるゝ時
福を得ること限りなし
直に自性を證すれば
すでに戲論を離れたり
無二無三の道なほし
行も帰るも餘所ならず
謡ふも舞ふも法の聲
四智圓明の月さえん
寂滅現前するゆゑに
此の身即ち佛なり